

2019年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年8月10日

上場会社名 株式会社 大田花き
 コード番号 7555 URL <http://www.otakaki.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 磯村 信夫
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役管理本部長 (氏名) 金子 和彦

TEL 03-3799-5571

四半期報告書提出予定日 2018年8月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	5,412	3.5	42		27		21	
2018年3月期第1四半期	5,611	9.0	41		18		16	

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 21百万円 (%) 2018年3月期第1四半期 16百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	4.20	
2018年3月期第1四半期	3.16	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第1四半期	9,317	4,580	49.2	900.27
2018年3月期	10,015	4,662	46.6	916.47

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 4,580百万円 2018年3月期 4,662百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		0.00		12.00	12.00
2019年3月期					
2019年3月期(予想)		0.00		12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,466	12.2	245	204.7	267	126.3	176	126.4	34.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年3月期1Q	5,500,000 株	2018年3月期	5,500,000 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2019年3月期1Q	412,326 株	2018年3月期	412,326 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2019年3月期1Q	5,087,674 株	2018年3月期1Q	5,088,174 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、内閣府の経済財政政策を受けて雇用・所得環境が改善し景気は緩やかな回復基調で推移しました。エネルギー価格の高止まりによる懸念はあるものの、生鮮食品価格の高騰も一服したことで実質賃金は向上し、家計の購買力に回復の兆しが見られました。

このような経済状況のもとで、当社グループは、花や緑を通じて人々を幸せにするという理念に基づき、卸売市場だから実現可能な“品揃え”“適正価格”“利便性”を4つの機能(商流、物流、情報流、決済)を活かして消費者志向の商品提供に努めてまいりました。

しかしながら冠婚葬祭の小型化傾向が続いており、また花き業界の一大イベントの一つである母の日は消費者ニーズの多様化により従来人気商品であったカーネーションやバラの依存度が相対的に下がり、売上は伸び悩みました。ギフトの分野において引続きマーケティングに注力して消費者の求める商品が求められる時期に流通できるよう努めてまいります。

このような結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高5,412,266千円(前年同四半期比3.5%減)、営業損失42,520千円(前年同四半期は41,444千円の営業損失)、経常損失は27,937千円(前年同四半期は18,181千円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失は21,364千円(前年同四半期は16,075千円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

なお、当社グループは花き卸売事業単一セグメントであるため、セグメント別の記載は行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は9,317,018千円となりました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ737,975千円減少し3,828,317千円、固定資産は前連結会計年度末に比べ39,220千円増加し5,488,701千円となりました。

流動資産の主な内訳は、現金及び預金2,391,919千円、売掛金1,263,320千円、固定資産の主な内訳は建物及び構築物3,199,681千円です。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は4,736,715千円となりました。

流動負債は前連結会計年度末に比べ545,528千円減少し1,691,169千円、固定負債は前連結会計年度末に比べ70,810千円減少し3,045,545千円となりました。

流動負債の主な内訳は、受託販売未払金1,020,394千円、固定負債の主な内訳は長期借入金2,202,118千円です。

純資産は前連結会計年度末に比べ82,416千円減少し4,580,303千円となりました。これは剰余金の配当61,052千円、親会社株主に帰属する四半期純損失21,364千円の計上によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比較して52,707千円減少し2,389,919千円となっております。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

営業活動の結果得られた資金は、59,906千円(前年同四半期は377,279千円の増加)となりました。主な増加要因は、売上債権の減少639,548千円、減価償却費70,474千円であり、主な減少要因は、仕入債務の減少511,478千円、法人税等の支払額43,543千円によるものです。

投資活動の結果使用した資金は、27,460千円(前年同四半期は34,339千円の使用)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出32,582千円によるものです。

財務活動の結果使用した資金は、85,153千円(前年同四半期は85,681千円の使用)となりました。これは主に長期借入金の返済による支出80,952千円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2018年5月11日の「平成30年3月期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,444,627	2,391,919
売掛金	1,999,724	1,263,320
商品	634	1,186
その他	121,307	171,890
流動資産合計	4,566,293	3,828,317
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,222,699	3,199,681
工具、器具及び備品（純額）	437,666	416,920
その他（純額）	130,587	130,833
有形固定資産合計	3,790,953	3,747,436
無形固定資産		
ソフトウェア	19,101	16,402
その他	4,265	4,265
無形固定資産合計	23,366	20,667
投資その他の資産	1,635,160	1,720,596
固定資産合計	5,449,480	5,488,701
資産合計	10,015,774	9,317,018
負債の部		
流動負債		
受託販売未払金	1,522,982	1,020,394
買掛金	51,079	38,877
1年内返済予定の長期借入金	323,808	323,808
未払金	79,368	36,344
未払法人税等	57,701	6,302
賞与引当金	23,000	46,750
その他	178,756	218,693
流動負債合計	2,236,697	1,691,169
固定負債		
長期借入金	2,283,070	2,202,118
退職給付に係る負債	329,770	339,400
資産除去債務	136,221	136,653
その他	367,294	367,373
固定負債合計	3,116,356	3,045,545
負債合計	5,353,053	4,736,715
純資産の部		
株主資本		
資本金	551,500	551,500
資本剰余金	402,866	402,866
利益剰余金	4,058,893	3,976,476
自己株式	△350,539	△350,539
株主資本合計	4,662,720	4,580,303
純資産合計	4,662,720	4,580,303
負債純資産合計	10,015,774	9,317,018

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2017年4月1日 至 2017年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年6月30日）
売上高	5,611,020	5,412,266
売上原価	5,041,711	4,843,221
売上総利益	569,308	569,045
販売費及び一般管理費	610,753	611,565
営業損失（△）	△41,444	△42,520
営業外収益		
受取利息	1,050	1,094
受取配当金	7,738	6,878
持分法による投資利益	3,964	2,723
貸倒引当金戻入額	4,636	9
その他	8,684	6,374
営業外収益合計	26,074	17,078
営業外費用		
支払利息	2,811	2,495
営業外費用合計	2,811	2,495
経常損失（△）	△18,181	△27,937
税金等調整前四半期純損失（△）	△18,181	△27,937
法人税等	△2,106	△6,572
四半期純損失（△）	△16,075	△21,364
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	△16,075	△21,364

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純損失(△)	△16,075	△21,364
その他の包括利益	—	—
四半期包括利益	△16,075	△21,364
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△16,075	△21,364
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△18,181	△27,937
減価償却費	75,200	70,474
賞与引当金の増減額(△は減少)	23,000	23,750
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	9,270	9,630
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,636	△9
受取利息及び受取配当金	△8,788	△7,972
支払利息	2,811	2,495
持分法による投資損益(△は益)	△3,964	△2,723
売上債権の増減額(△は増加)	759,112	639,548
たな卸資産の増減額(△は増加)	229	△552
仕入債務の増減額(△は減少)	△447,233	△511,478
未収入金の増減額(△は増加)	30,194	1,408
未払費用の増減額(△は減少)	△4,528	△2,480
未払金の増減額(△は減少)	△40,798	△23,460
未払消費税等の増減額(△は減少)	10,336	△8,968
その他	△7,144	△71,102
小計	374,878	90,621
利息及び配当金の受取額	16,259	15,366
利息の支払額	△2,811	△2,538
法人税等の支払額	△11,046	△43,543
営業活動によるキャッシュ・フロー	377,279	59,906
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△28,387	△32,582
無形固定資産の取得による支出	△5,623	△615
貸付けによる支出	△28,000	△19,000
貸付金の回収による収入	27,670	24,736
投資活動によるキャッシュ・フロー	△34,339	△27,460
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△80,952	△80,952
配当金の支払額	△536	△572
リース債務の返済による支出	△4,193	△3,629
財務活動によるキャッシュ・フロー	△85,681	△85,153
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	257,258	△52,707
現金及び現金同等物の期首残高	2,158,269	2,442,627
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,415,527	2,389,919

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。